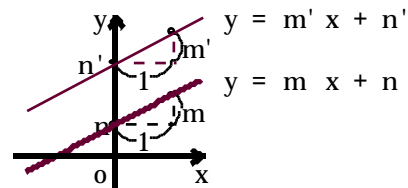


数学 2直線の関係 ()年()組()番()

2直線の平行

$y = m'x + n'$ と $y = mx + n$ が
平行になるのは傾きが等しいときだから
=

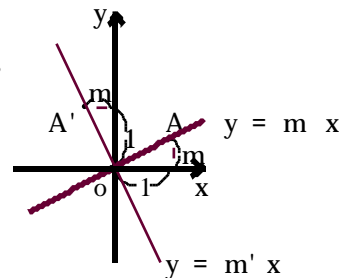


2直線の垂直

$y = mx + n$ と $y = m'x + n'$ の垂直条件を考える。

この2直線に平行な直線で考えても同じになる。

$y = mx$ を原点上で 90° 回転した $y = m'x$ では
 $y = mx$ 上の点 $A(1, m)$ は $A'(\quad, \quad)$ になる。



したがって, $y = m'x$ の傾きは (\quad) になる。

よって $m \times m' = m \times (\quad) = (\quad)$

問題 A 次の直線のうち, 互いに平行な直線と互いに垂直な直線を求めよ。

- (1) $4x - 2y = 0$ (2) $y + 2x - 1 = 0$ (3) $2x - y + 1 = 0$ (4) $x - 2y + 2 = 0$

互いに平行な直線は $(\quad$ と $\quad)$, 互いに垂直な直線は $(\quad$ と $\quad)$

問題 B 点 $(2, 1)$ を通り, $3x - 2y + 4 = 0$ に平行, 垂直な直線を求めよ。

$3x - 2y + 4 = 0$ より $y = \quad x$ 傾きは \quad

平行な直線の傾きは \quad より

$$y - \quad = \quad (x - \quad) \quad y = \quad x$$

垂直な直線の傾きは $-\quad = -\quad$ より
 \quad

$$y - \quad = -\quad (x - \quad) \quad y = -\quad x$$

$y = mx$ に垂直な直線の傾きは $-\frac{1}{m}$ になる。

問題 C $y = ax$ と $y = (2a + 3)x$ が平行, 垂直になる a の値を求めよ。

平行になるのは $=$ より

垂直になるのは $\times = -1$ より

問題 D $y = 2x - 1$ に関して, 点 $P(0, 4)$ と対称な点 $Q(a, b)$ の座標を求めよ。

直線 PQ の傾きは \quad

直線 PQ と $y = 2x - 1$ は垂直なので $\quad \times \quad = \quad = \quad \dots$

線分 PQ の中点は (\quad, \quad) であり, $y = 2x - 1$ 上にあるので

$\quad = 2 \times \quad - 1$ 式を整理して \dots

との連立方程式を解き

問題 E 3点 $O(0, 0)$, $A(4, 0)$, $B(4, 2)$ を頂点とする $\triangle ABC$ について答えよ。

(1) 線分 OA の垂直二等分線を求めよ。

線分 OA の中点の座標は (\quad, \quad) , 線分 OA の傾きは \quad より $x =$

(2) 線分 OB の垂直二等分線を求めよ。

線分 OB の中点の座標は (\quad, \quad) , 線分 OB の傾きは \quad より
 $y - \quad = \quad (x - \quad)$

$$y = \quad x$$

(3) 線分 AB の垂直二等分線を求めよ。

線分 AB の中点の座標は (\quad, \quad) より $=$

(4) 3本の垂直二等分線が1点[三角形の外心]で交わることを示せ。

線分 OA , 線分 AB の垂直二等分線の交点は (\quad, \quad) になる。

線分 OA と線分 OB の垂直二等分線の交点は $=$, $=$ を解き

(\quad, \quad) になり, 3本の垂直二等分線が1点で交わる。

問題 F 3点 $O(0, 0)$, $A(2, a)$, $B(a, 8)$ が同一直線上になるように a の値を求めよ。

直線 OA の傾きは \quad , 直線 OB の傾きは \quad

同一直線上なので傾きが等しいので $\quad = \quad$ を解き